



昨年11月に開催された28周年演奏会。子どもたちが楽しそうに演奏する姿が大好評でした



磁器でつくられた締太鼓。胴の部分に狛犬の見事なレリーフが入っています



活動を続けてこられたのも、後援会をはじめとする皆さんから多大な応援をいただいているおかげです。

現在は上

老人ホーム

シンセサイザー

間もなく結成から30周年を迎える瀬戸子供太鼓こまいぬ座。さまざまな公演を通して瀬戸をPRすることにも、団員や太鼓教室の子どもたちに生まれ育ったまちへの愛を育んでもらうことが目標です。

「団員は、中学3年生の定期演奏会を最後に卒業。定期演奏会は活動の区切りとなる機会です」と水野さん。E級生が抜けた分をうめようと、新体制にもって練習に汗を流しています。

地域での演奏機会は、毎年春のせと陶祖まつりや秋の来る福招き猫まつり、せともの祭など。保育園や幼稚園、高齢者施設などでも定期的に演奏しています。年間公演数は約45回。その集大成が、毎年11月の定期演奏会です。昨年の28周年演奏会には、約600人の聴衆が来場。約2時間30分にわたって、新曲「はばたき」を含む全17曲を披露しました。

活動を通して育みたい子どもたちの郷土愛

要です」と水野さん。磁器や陶器を素材にして音の質を維持できるのは、瀬戸が誇る技術力があってこそ。公演会場でも、他地域の奏者から注目されています。もうひとつが、瀬戸をテーマにした数々のオリジナル曲。歴史や文化を4部構成の物語につづった代表作「瀬戸川太鼓」、夏祭り「器やかパーカッション」などを加えた和太鼓組曲「瀬戸・海上の森」、瀬戸に伝わる民話をもとにした「おろちの花川」など、これまでに8曲を創作しています。



information

次回公演のお知らせ

深川神社 初午大祭

3月24日 [日] 10時~10時20分

場所:深川神社(瀬戸市深川町11)

●太鼓教室(無料体験も実施しています)

開催:月3回 18時~19時30分

場所:瀬戸蔵(瀬戸市蔵所1-1)つばきホール

会費:¥2,000/1ヵ月(入会金無料)

問い合わせ:090(9029)2034(こまいぬ座事務局・水野さん)

新体制になってからの打ち手リーダー、山田琉斗【ルビ/りゅうと】さん(左)と打ち手副リーダーの胡桃澤里帆【ルビ/くるみざわりほ】さん(右)



「巻頭特集」 瀬戸子供太鼓こまいぬ座

力強い太鼓の響きで 瀬戸の魅力为全国へ

勇壮な太鼓の音を響かせる瀬戸子供太鼓こまいぬ座。地元瀬戸の特色を取り入れながら、せと陶祖まつりや、せともの祭のほか、ヨーロッパやアジアなどでも公演しています。

団名は、国の重要文化財として深川神社の宝物殿に安置されている陶製狛犬に由来。練習中は、年上の団員が年下の子どもたちに指導することもあります。年齢や地域を越えた交流の機会です

フランスから中国まで 世界各国で演奏を披露

瀬戸市を中心に、地域の子どもたちが締太鼓や長胴太鼓、大太鼓などで迫力の演奏をする瀬戸子供太鼓こまいぬ座。結成のきっかけは、平成2年のせと陶祖まつりでした。「前夜祭のゲストにお招きした太鼓団体の演奏が素晴らしい、瀬戸でも太鼓チームをつくらう」と振り返るのは、瀬戸子供太鼓こまいぬ座会長の水野忠治さん。翌年、深川神社青年奉賛会太鼓教室を発足し、7人の子どもで活動をスタートしました。

初公演は平成4年のせともの祭。大分県「ゆふいん源流太鼓」との共演でした。デビュー後、口コミで団員は急激に増加。平成5年、第61回伊勢神宮式年遷宮奉祝行事に子ども団体として唯一、出演。同年11月には、瀬戸子供太鼓こまいぬ座と改称しました。

万博誘致活動の一環で、初の海外公演に挑戦したのは平成8年。フランス・パリの日本大使館広報文化センターホールとシャルトル大聖堂前で力強い演奏を披露しました。次いで平成10年には、ホルトガルのリスボン万博とイギリスで開催されたロスオンワイ音楽インターナショナルフェスティバルに出演。その後もドイツやシンガポール、チュニジア、韓国、中国、台湾と、数々の海外公演を成功させ、近年では平成27年にイタリアで開催されたミラノ国際博覧会にも出演しています。

瀬戸ならではの太鼓を使いPRにつながる曲を演奏

現在の団員数は、瀬戸市内外の小中学生39人。太鼓教室には園児から小学4年生まで19人が通っています。「太鼓教室で練習を重ね、基礎的な技術を身に付けてから、こまいぬ座に入団してもらいます」と水野さん。月3回の太鼓教室は、声を出して太鼓のリズムをおぼえる口唱和から始まります。ある程度上達したら、団員に昇格。北設楽郡東栄町の「志多ら」や名古屋瑞穂区の「東海太鼓センター」などから講師を招き、こまいぬ座では月6回の練習を開いています。

瀬戸市の地域性を取り入れた演出が、最大の特徴。胴に磁器や陶器を使用した太鼓も、そのひとつです。「良い音を出す太鼓をつくるには、胴の厚みやかたちに細心の注意が必要



瀬戸子供太鼓こまいぬ座 会長

水野忠治さん

平成3年の発足当時から、団の運営に尽力しています